

News Release

市場品質情報を分析し、リコールリスクを検知する 「品質アナリティクスソリューション(QAS)」を本格提供開始

複数のデータソースから市場での品質情報を迅速に収集・分析し、早期に市場品質問題を検知。高優先度の品質問題を開発・製造部門へフィードバックし、バリューチェーン全体の品質強化と品質管理コストの低減を支援

デロイトトーマツ コンサルティング合同会社(本社:東京都千代田区 代表執行役社長:近藤聡 以下、DTC)と有限責任監査法人トーマツ(本社:東京都港区 包括代表 観恒平 以下、トーマツ)は、「Deloitte Exponential」および「Deloitte Analytics」が提供するサービスとして、リコールなどに繋がる市場品質問題を迅速に検知する「品質アナリティクスソリューション(QAS)」の提供を本格的に開始します。

市場品質問題とは、製品が市場に出たから起こる不具合などの品質問題を指します。いかに開発・製造段階で品質向上を追求していても少なからず市場品質問題は発生しています。そして、この市場品質問題への対応スピードこそが製造業において重要な課題となっている総品質コストの削減に大きく影響します。特にリコールによる製品回収になった場合など、対応が後手になれば、コスト増大のリスクに繋がります。

DTC とトーマツが提供する「QAS」は、こうしたリスクを回避するために、ビッグデータ解析技術を活用し、様々な市場品質情報から、優先度の高い問題を検知、開発・製造部門へフィードバックし、バリューチェーン全体の品質強化を支援するソリューションです。

ディーラーからの保証依頼、クレーム、整備報告等のテキストデータ含む大量データを人手で抜けもれなく精査するには限界があります。それらをビッグデータ解析技術により分析し、重大な品質問題に繋がる予兆を捉えます。「QAS」は問題が顕在化する前の段階で潜在的品質問題を自動検出するため、早期の原因調査・分析及び品質対策が開始可能となり、大幅な品質コストの削減が期待できます。また、IoT データを取り込めば、問題発生を予測、予防保全への活用も期待できます。

今回 DTC とトーマツが本格的に提供を開始する「QAS」は海外での導入実績に加え、国内企業での先行導入・利用事例を踏まえて、パイロットフェーズから導入支援、導入後の運用・維持まで一貫したサービスを提供します。また、トライアルフェーズにおいて、自社製品・事業の特性を考慮した分析モデルの検証・構築ができれば、以降は分析結果のみを享受するサービス提供スキームも用意しています。これにより、ハードウェアやソフトウェアへの大きな投資や、自社で高度な技術を持った統計解析の専門家を採用するようなことなく、当該ソリューションの分析結果を継続的に活用することが可能です。

■品質アナリティクスソリューション(QAS)が提供する3つの機能【図参照】

1. データ統合機能

市場品質情報、社内不具合情報等の複数のデータソースから構造化・非構造化データを収集・統合する機能

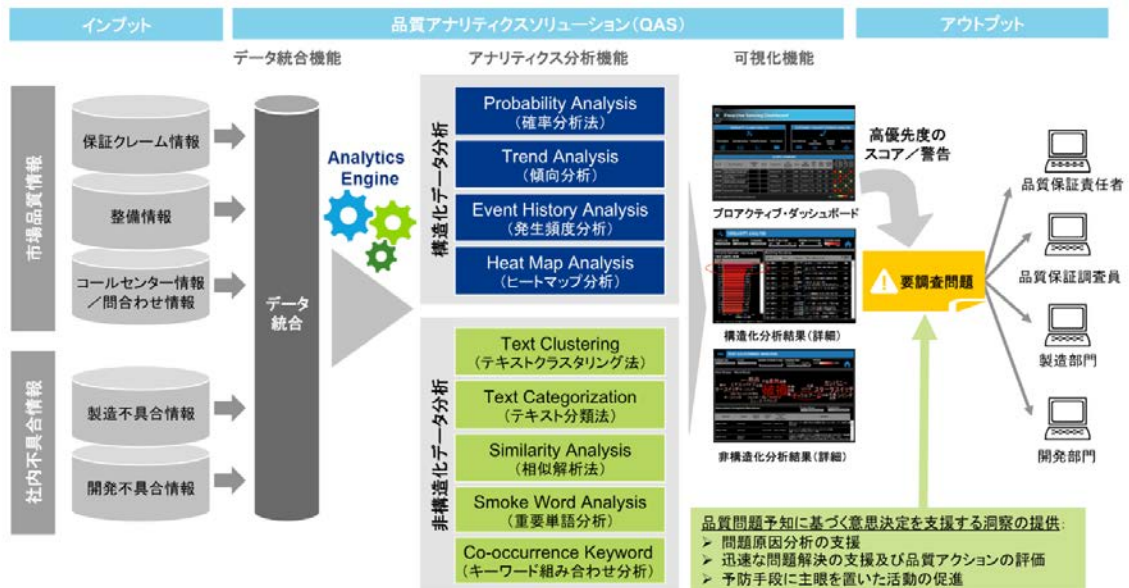
2. アナリティクス分析機能

各企業の情報管理レベルや品質保証業務要件に基づいた複数の分析手法を組み合わせた分析モデルを構築し、構造化・非構造化データの相関分析を実施することにより潜在的品質問題を検出する機能

3. 可視化機能

アナリティクス分析結果から得られた高優先度の品質問題に対するスコア・警告を表示するダッシュボード機能

【図】 品質アナリティクスソリューション(QAS)のアプローチと3つの機能



QAS は分析の前後に必要なデータ統合・識別など、労働集約的になりがちなデータ処理プロセスの自動化をRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)との連携によって実現した実績も有しています。また、新しい製品(モデル)や不具合事象に対して継続的に必要になる検出モデルのチューニングにおいても、今後AIを活用するなど、自動化への対応も検討しています。

品質アナリティクスソリューション(QAS)の導入サービスの詳細や導入に向けたステップは、当社グループウェブサイトのサービス紹介ページをご覧ください。

<https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/operations/solutions/crm/quality-analytics-solution.html>

Deloitte Exponential について

DTC は、「Deloitte Exponential」のサービスとして、社会課題を中心としたビジネスを取り巻く構造的な課題の解決やルール形成の分野で、ニューテクノロジーの活用とビジネス・エコシステムの創出により、企業にエクスポネンシャルな成長機会をもたらすソリューションを多面的に提供しています。「QAS」を通じて DTC は、品質問題の社会的・経済的リスクを低減し、日本企業の競争力強化を支援します

Deloitte Analytics について

Deloitte Analytics はデロイトがグローバルに提供するサービスのひとつであり、全世界で約 13,000 人、国内 300 名の専門家が従事する、アナリティクスを活用したコンサルティングサービスです。トーマツは、「Deloitte Analytics」におけるビジネスコンサルティング、リスク管理対応における実績に基づく知見を「QAS」に活用し、企業のビジネス革新を支援します。

<報道機関の方からのお問い合わせ先>

デロイトトーマツ コンサルティング 広報担当 高橋、真木

(デロイトトーマツコーポレートソリューション合同会社)

Tel: 03-5220-8600 Email: DTC_PR@tohatsu.co.jp

デロイトトーマツグループは日本におけるデロイトトウシュトーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームであるデロイトトーマツ合同会社およびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツ コンサルティング合同会社、デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイトトーマツ コーポレートソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 11,000 名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループ Web サイト(www.deloitte.com/jp/)をご覧ください。

Deloitte (デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界 150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを Fortune Global 500® の 8 割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約 245,000 名の専門家については、[Facebook](#)、[LinkedIn](#)、[Twitter](#) もご覧ください。

Deloitte (デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイトトウシュトーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitte のメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は <http://www.deloitte.com/jp/about> をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited